【学校通信】

令和3年2月26日

第35号

西中の風

継続と徹底

伊丹市立西中学校長

大西　規之

卒業生からの手紙

　私も西中学校で校長になってから早いもので６年を終えようとしています。３月１１日（木）の卒業式が近づいてきましたが、今年も１５３名の卒業生を送り出すことになります。さみしくも思い、うれしくも思います。６年も西中学校にいますと、これまでに卒業生からいくつかの手紙をもらってきました。内容は「うれしい」ものばかりでした。卒業間近の３年生に少し紹介してみましょう。

１　平成２８年度卒業生から（抜粋）

(1)　校長先生が毎朝校門付近で掃除をしているのを見て、私も掃除の時間、キッチリとすみずみまでしないといけないなと思っていました。そして実行もしました。

(2)　校長先生は毎日朝早くから門の前の掃除をしてくれていましたね！！『ありがとうございます！！』とても気持ちよく朝登校することができました。校舎の掃除もありがとうございました。

(3)　２年間ありがとうございました。校長先生は私が朝練で早く学校に来ていたときも、毎朝校門前を掃除していたし、８時くらいになると毎朝校門よりも外に出てきて挨拶をしてくださっていました。

２　平成３０年度卒業生から

(1)　面接練習ではたいへんお世話になりました。話す機会が少ない校長先生と教頭先生との面接は、とても緊張しました。ですが、そのおかげで入試当日は自信を持って面接に臨むことができました。また、毎朝校門前であいさつをしたり、校舎を掃除していただきありがとうございます。校長先生の働きぶりには感謝しています。本当にありがとうございました。

(2)　いつも門の前であいさつしてくださったり、掃除をして学校をきれいにしてくださったり、ありがとうございます。面接練習でもお世話になりました。その経験やアドバイスのおかげで、当日は全力を出し切ることができました。面接練習でいただいた「あいさつや受け答えを元気よくする」というアドバイスは日常生活でも心がけていこうと思います。本当にありがとうございました。

(3)　いつも学校周辺や廊下の掃除、ありがとうございます。校長先生はいつも元気で明るくて優しいから、毎朝、登校して校門を通るときに、にこっとあいさつをしてくれるおかげで、「今日も一日頑張ろう」と思いました。たくさんではないけれど、たまに声をかけてくれて話をしたときは楽しくて、名前を覚えていてくれたときはとてもうれしかったです。部活動の応援もありがとうございました。これからも元気でいてください。

３　令和元年度卒業生から

(1)　毎朝、門の前に立っている校長先生を見ると「今日も西中学校に来たんだなぁ～」と感じます。それと同時に、あいさつした時、「今日も頑張ろう」と思います。毎日ありがとうございました。面接練習の際にも、手伝ってくださりありがとうございました。校長先生ならではのどっしりとした感じが本番さながらのようで、良い緊張感で臨むことができました。おかげで本番も少しリラックスして臨むことができました。本当にありがとうございました。これからも生徒を笑顔にしてください。

(2)　３年間お世話になりました。毎朝、校門の前であいさつしてくださり、私は「今日も頑張ろう」という元気をもらいました。私は、あいさつは人を元気にさせることができたり、「頑張ろう！！」という強い気持ちにさせることができたりすることを学びました。これからもあいさつを大切にしていこうと思います。

(3)　３年間ありがとうございました。毎朝校門の前に立ってあいさつしてくれて、朝からとても元気がもらえました。また、校門や周辺道路の落ち葉やゴミ、校舎の砂なども掃除してくださったおかげで、安全に登校したり、学校生活を送ったりすることができました。全校集会や終業式などのお話では、女優の有村さんの話など、自分のためになる話をたくさんしてくださいました。私はその話のおかげで、勉強に対する考えがかわったり、親に感謝したりすることができました。直接お話しする機会が少なかったですが、本当にありがとうございました。

　どの手紙もうれしいことばかり書かれていました。これぞ「教師冥利に尽きる」ということでしょうか。今年は、新型コロナウイルスの関係上、全校集会で直接皆さんの顔を見ながら話をすることがほとんどできませんでした。その分学校だより「西中の風」で思いを書くようにしました。その思いが、卒業生の皆さんにどれだけの影響を与えたかは定かではありませんが、これからの人生での生き方の指針としてもらえればうれしい限りです。

ホームページを日々更新中！！